

# 安藤 政輝 (音楽学部邦楽)

## 『生田流の箏曲』(講談社)

「お箏(こと)が上手になる本」です。

「芸は盗め」とはよく言われることですが、それには「盗人」の方にもある程度の基礎的な力が必要です。

基礎的な奏法の説明に加えて、箏の基礎知識、常識など、日常のレッスンで折に触れて話をしてきた事柄をまとめてみました。長い年月をかけて何となく分かる事柄も、ちょっとしたヒントによってすぐ理解できるということも数多くあるのではないかと思います。

本書では生田流箏曲全般に関することを 楽器篇、 楽理篇、 技術篇、 歴史篇、 に分け、全111項目を見開きに収めて解説しました。索引と参照を充実させ、本書を初めから順に読んでいく方法とは別に、辞書を引くように必要な項目だけを見られるようにしました。また、多重露出写真・図・グラフをできるだけ多く示し、音が出ない点を補うようにしました。

1986年の初版以来、習う立場・教える立場の方々にご好評を頂き、11刷を重ねています。

(2002年11月 教官アーカイヴ展に寄せて)